

会計・税理士事務所向け特典資料

— 属人化・人手不足から脱却し、
1年で「選ばれる事務所」になる方法 —

作成者

作成日時

2026/2/4

CONFIDENTIAL

INDEX

目次

1. 税理士業務の今と未来
2. 自動化しやすい業務
3. 改善の進め方

税理士業務の今と未来

現在、会計事務所で生成AI活用とDXの対応レベルで、 業務効率の格差が急速に拡大しています

AI不要で業務を回している事務所

AIで効率化できている事務所

ボリューム
ゾーン

30%程度

60%程度

10%程度

カテゴリー

AI不要層

(～5名規模)

AI未活用層

(5～20名前後)

AI積極層

(10名以上)

事務所の
イメージ

- ・ 記帳は外注で統一
- ・ 人は雇わないが、対応量が多くコストが重い
- ・ 記帳代行が大変で、少人数で回している
- ・ AI以前に、今が回るかどうかの重要度が高い

- ・ そもそも生成AIをどう導入すればいいのかわからない
- ・ 導入し始めたがうまくコントロールできない
(読み取りミスなどがあるため結局確認が入り任せられない、メールの文章程度に落ち着いている)

- ・ Gemini / GPTsなどを業務で実運用し始めている
- ・ GAS・内製システムで自動化を拡張中
- ・ 環境整備（サーバー構築等）＋マニュアル整備は完了

3年以内に記帳業務の価値が下がり、 お客様の分析・提案ができる営業力が重要に

現在

記帳自動化を開始



- ❑ AI知識を向上させ、従業員がAIを当たり前使える状態にする
- ❑ 記帳の自動化が一部で完了する

1年後

全顧客を自動化



- ❑ 全クライアントへの展開
- ❑ 社内での業務の効率化が結果として目に見えてくる

2年後

全従業員を営業へ



- ❑ 裏側はAIに任せて、お客様との対談や営業活動がメインに
- ❑ 新たな顧客・売上獲得へ

とはいえ、

**「記帳業務に追われ、
お客様への提案は難しい」**

・・・という事務所が多いのも事実です

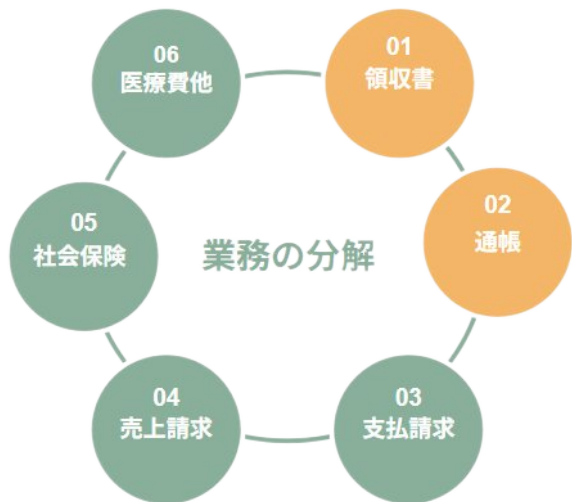


まずは1年でAI利用力を上げ、一部業務の自動化を目指そう

		0~3ヶ月 土台整備	4~6ヶ月 部分自動化	7~12ヶ月 全社に展開
目的		自分たちの業務課題とAIで解決策できるイメージをもつ	数社の顧問先で記帳を自動化した仕組みを構築する	全顧問先の記帳の自動化に向けて体制を整備する
ゴール		<ul style="list-style-type: none"> AIを活用した業務改善の仕組みを自分達で作れるようになる 社内でのAIリテラシーが統一される 	<ul style="list-style-type: none"> 取り入れた業務を分別/自動化 自動格納をする仕組みが整備できる（入口統一・ルール） 	<ul style="list-style-type: none"> 全クライアントをこのAIを活用した仕組みで記帳処理できるように 記帳作業はAIに任せて、お客様との折衝と営業活動を増やしていく
弊社のお客様の場合	AI研修	<p>■ワークショップ研修</p> <p>パターン①：計14時間（基礎の把握から簡易の仕組み構築まで）</p> <p>パターン②：計6時間（必要な部分に絞って対応）</p>		<p>※ご希望の事務所に応じて、下記を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 全体向け中級者研修 上級者向け特別研修
	AI顧問	社内環境・状況のヒアリング	<p>一部業務の自動化を2~3社で実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 領収書/通帳の記帳自動化 	<p>一部業務の自動化を全顧問先で実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 領収書/通帳の記帳自動化 その他支払請求・売上請求・社保なども自動化対応

自動化しやすい業務

記帳業務は大枠6種類あり、 領収書・通帳の記帳自動化が 最も着手しやすい



自動化しやすい業務

01 領収書

AIで領収書を読み取って勘定科目や税区分等を整理し、会計ソフトに合わせたCSVを用意

02 通帳

AIで通帳の読み取り、残高情報から数字ミスを修正。その上で会計ソフトに合わせてCSVで出力

その他の業務

03 支払請求

定期発生する請求書ベースの支払情報の読取・起票処理自動化

04 売上請求

紙で売上請求を作成している企業の起票の自動化

05 年調対応

貸金台帳のデータから達人シリーズなどに入れるデータ化

06 医療費他

大量の医療費の明細の合計処理など不定期発生する業務の効率化

各業務の自動化が出来ると

売上を上げる好循環へ

01.仕訳・記帳整理

- ・領収書の一括読み取り/仕分け/CSV出力
- ・手書きの納品書や請求書からの仕分け

02.月次・年次決算業務

- ・残高試算表や決算書データからの示唆出し
- ・報告レポートの作成

03.税務申告・各種申請業務

税務申告系は会計システムが得意なところのため、扱いません

05.顧問先の売上支援

- ・顧問先同士のマッチング
- ・BtoB営業座組みの利用
- ・その他のAIを活用した支援座組

04.問合せ業務

- ・社内用の質問回答作成支援ボット
- ・お客様用の質問回答ボット

作業代行から
顧問料を上げていく
5つの流れ

領収書・通帳業務の全体像

AIで領収書・通帳の写真やpdfを読み取り、AIが自動で勘定科目を整理して、会計システムのcsvに合わせた形に出力

STEP 01

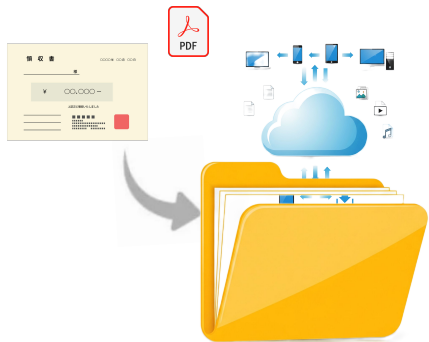
アップロード/AI処理

STEP 02

確認・修正

STEP 03

CSVデータを出力



- ❑ PDFなどで領収書・通帳のデータをアップし内容を読み取り
- ❑ 次のステップで確認しやすいように自動で見やすく整形

取引日	摘要	借方勘定科目	貸方勘定科目	金額 (税抜)
2025-08-01	文房具購入	消耗品費	未払金	¥10,000
2025-08-03	東京一名古屋交通費	旅費交通費	現金	¥20,000
2025-08-05	電気料金	水道光熱費	未払費用	¥15,000

- ❑ AIから出た結果を自由に修正できる画面を用意
- ❑ 合計金額や件数などが一目でわかり、AIを併用して記帳を進行

摘要	借方科目コード	借方勘定科目	貸方科目コード
文房具購入	612	消耗品費	221
東京一名古屋交通費	613	旅費交通費	101
電気料金	625	水道光熱費	231

- ❑ 確認や修正が完了したデータを会計ソフト別のフォーマットに合わせた取り込み用csvに整形
- ❑ CSVをアップすれば記帳が完了

PDFなどで領収書・通帳のデータをドライブのフォルダにアップロード

AIがアップロードされたPDFなどで領収書・通帳のデータをアップし内容を読み取り、自動で記帳する元データを作成してくれる



.. > 1月 > 06_LOG信用金庫 (例)

種類 ▾

ユーザー ▾

最終更新 ▾

ソース

名前 ↑



PDF

01処理前

02処理後

AIの処理結果画面をスプレッドシート（Excelのようなもの）で 用意科目や金額などの手修正ができる

AIでの自動化で起きるミスとして
AIの出力結果に不安を感じ、**最初から1枚ずつ**
結果を確認するような2度手間が発生してしまう

ポイント

出力結果を調整しやすい設計

そのまま出力結果のCSVをいじるのではなく、間違っていると
ところを発見して修正。さらにAIをカスタマイズし
やすい設計もして、ミスを減らしていくことも可能

金額が表示される列

	借方税区分	借方税区分コード	修正用列	借方税種	借方税率種別	借方金額	借方消費税額	借方科目修正列	貸方取引先名	修正用列
1										
2	3_共通売上	3_共通売上分一般仕入	1_軽減	1_軽減	428	31	100_現金			
3	1_課税売上	0_対象外	1_軽減	1_軽減	14,300	1,059	100_現金			
4	0_対象外	3_共通売上分一般仕入	0_標準	0_標準	18,340	1,662	100_現金			

修正列

手修正も完了した最終結果を、取り込みたい会計ソフトの 取り込みCSVフォーマットに合わせて出力

出力されたCSVを各会計ソフトにアップ
ロードすれば記帳作業が完了

※顧問先の会計ソフト毎に勘定科目などは異なるため
顧問先毎にこの仕組みを用意していきます

過去の対応会計ソフト例

JDL IBEX会計

勘定奉行

弥生会計

MFクラウド

スマイルV

その他続々追加中！



改善に必要な取り組み

AIでの読み取りと整理には、顧問先と会計ソフト毎のカスタマイズ 情報を持ったAIへの指示文（プロンプト）を精緻に用意が必要

```
##依頼
プロの会計士として、以下の入力のデータを受け取り、以下の処理を手順に沿って忠実に実行したうえで、出力の結果のみを出力してください。

##入力
・領収書ファイル：画像（JPG/PNG）または PDF（複数または単数）

##処理
・以下の通りの手順で、黙々と処理してください。
・精度を高いものにするため、手順通りに処理すること。
・必ず、マスタに存在しない情報を取得しないこと。

##手順
###Step1:OCR抽出
・抽出日時、取引日付、金額、税金額を抽出し、保存。
・金額は、得意名簿や得意との記載されている箇所から、数値データを出出。
・金額は税込金額である。
```

※AIに投げている、整理の指示文のサンプル

プロンプト

#依頼

プロの会計士として、以下の入力のデータを受け取り、以してください。

#入力

・領収書ファイル：画像（JPG/PNG）または PDF（複数

#処理

- ・以下の通りの手順で、黙々と処理してください。
- ・精度を高いものにするため、手順通りに処理すること。
- ・必ず、マスタに存在しない情報を取得しないこと。

##手順

###Step1:OCR抽出

AIだけで解決しないオペレーションの問題に、向き合う必要がある

Before (現状)

お客様の資料提出方法が異なる

→ 情報提出はメール、LINE、messengerなど多様な方法で共有される

記帳を自動化しても二重チェックが発生

→ 自動化しても、AIが合っているか不安になり、結局2重作業になってしまう

自動化の作業をするメンバーの不足

→ 難しい構築の対応ができる社内メンバーが不足し、休職などを機にメンテナンスできなくなる

After (数年後)

自社でシステムを構築

→ 自社でシステムを構築することにより
入口の統一化、自動収納

AIの結果にチェックと修正ができる体制

→ AIの出力結果の合計や科目変更ができる設計に。
自動化と手修正のしやすさを考慮

誰でも修正・応用できる体制

→ プロンプトの修正を自分たちで実施・自動で学習する
仕組み作り、並びに研修や外部顧問で対応できるように

AIを活用していく研修・伴走支援・開発事業を提供

01

スパルタ
AIDX研修

現場課題をDXのプロと
オフラインで一緒に解決

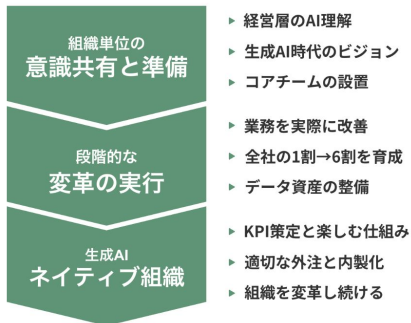
助成金
最大75%



02

スパルタ
AIDX顧問

税理士事務所向け
AI×DX伴走支援サービス

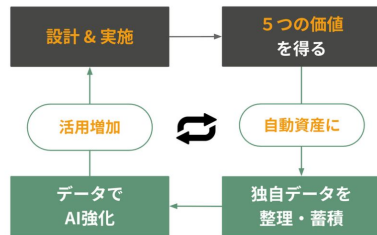


03

AIDX開発

社内データを利益に変える
設計・システムの構築

補助金
最大67%



300件以上のDX支援実績をもとに、
AIと組み合わせた、品質の高い仕組みを素早く提供

DX支援実績

300件以上

AI研修実施数

50件以上

AI研修リピート率

60%

会計・税理士事務所からのご相談も多くいただいております

01

生成AIの「戦略策定 → 育成 → 業務改善 → 推進体制づくり」まで一気通貫で支援
業務改善やシステム作りを中心としたDX支援実績が長く、研修だけでなくトータルの支援を実施

02

初級者に寄り添いながら、実務で即効性のある成果創出まで導ける研修設計
全体の底上げをするセミナー型から部署別実務寄りのワーク型まで目的に合う研修対応が可能

03

バックオフィス・営業・人事・情報整理など幅広い成果の実績あり
職種や業務最適なものを多数作成しており、各参加者が自分の業務に落とし込みやすい

04

管理職/役員向けのセミナーも並行し、管理職と現場の間をフォロー
DXには経営陣や管理職の理解が必要な部分も多く、DXを進めやすい体制作りも考慮ができます

05

「AIは手段」という価値観に基づいた現場視点の改善支援
生成AIだけでなく、様々なツール活用と併用した業務効率化の観点から改善を検討できるように

会社名 株式会社 LOG

所在地 〒150-0045 東京都渋谷区神泉町2-0-2-1
クロスシー渋谷神泉ビル

設立 2020年 8月

事業内容 DX支援、システム開発、AI研修

従業員 20名（業務委託含む）

会社HP <https://www.log-port.com/>





「無料相談」実施中！！

御社の業務にどんなAI活用余地があるか無料診断

ツールの選定や活用可能な助成金なども、お気軽にご相談ください。

メールからのお申込みの場合

株式会社LOG・横川宛
m.yokogawa@log-port.com

件名「無料相談希望・御社名」

無料相談のご予約フォーム



<https://x.gd/GQWUU>

Thank You for Your Time

と一緒にお仕事ができるのを心待ちにしております。

補足資料

通帳の明細からマネフォに取り込むcsvを成形

通帳の記帳業務を自動化した例
取り込めるフォーマットに整備してくれる



資料やメールから必要な情報を抽出し、見積書や請求書を自動作成

STEP 01

送信された
見積書や工数管理表を分析



項番	品目・内容	数量
1	Webサイト制作 (5ページ構成)	1
2	スマホ対応 (レスポンス対応)	1
3	お問い合わせフォーム設置	1

単位	単価 (税抜)	金額 (税抜)	備考
式	¥300,000	¥300,000	トップ・下層4Pを含む
式	¥50,000	¥50,000	各ページ調整含む
式	¥30,000	¥30,000	PHP+メール通知あり
点	¥8,000	¥24,000	簡易デザイン含む
式	¥20,000	¥20,000	

- 様々な形式でアップロードされた見積書や工数管理表を分析

STEP 02

資料から必要な情報を抽出

見積書番号	EST-2025-007
発行日	2025-07-24
有効期限	2025-08-23
発行者会社名	株式会社LOG
担当者名	三船 直人
宛先	株式会社サンプル 御中
支払条件	月末締め翌月末払い
納品予定日	2025-08-31
明細件数	5 件
小計 (税抜)	¥424,000
消費税 (10%)	¥42,400
合計金額 (税込)	¥466,400

- 資料から請求書に必要な情報のみ抽出

STEP 03

既存のフォーマットに合わせて
請求書を出力



請求書

さんぶるリーぷ株式会社
 株式会社サンプル 御中
 〒000-0000
 東京都中央区上白鳥1-34-56
 株式会社LOG
 〒113-0047
 東京都港区上白鳥1-2-1
 サンプルビル 5階
 TEL: 03-1234-5678
 E-MAIL: sample@sample.co.jp
 社印: サンプルビル

No.	品名	数量	単価	単価	金額
1	Webサイト制作 (5ページ構成)	1	式	¥300,000	¥300,000
2	スマホ対応 (レスポンス対応)	1	式	¥50,000	¥50,000
3	お問い合わせフォーム設置	1	式	¥30,000	¥30,000
4	簡易デザイン (1ページ分)	3	点	¥8,000	¥24,000
5					
6					
7					
8					
9					
小計					¥424,000
消費税(10%)					¥42,400
合計金額(税込)					¥466,400

- フォーマットにコピーできるような形で生成
- PDFで出力することも可能

AIが決算書进行分析し業界の動きも踏まえて 来期についてアドバイス

STEP 01

アップロードされた
決算書进行分析



資産の部		負債	
科目	金額 (円)	科目	
流動資産	124500000	流動負債	
現金及び預金	45800000	買掛金	
売掛金	32000000	短期借入金	
棚卸資産	18500000	未払金	
短期貸付金	5400000	未払法人税	
未収入	3200000	未払消費税等	
前払費用	1500000	繰上収益	

2. 固定資産が厚く、設備投資は堅調

・ 固定資産合計: 94,900,000円

- ・ 建物・設備・車両等: 計約71,900,000円
- ・ 無形資産 (ソフトウェア・のれん): 12,000,000円
- ・ 投資その他の資産: 16,000,000円

特に有形固定資産の内訳に「機械装置 (16,500,000円)」や「建物付属設備 (8,600,000円)」があり、設備投資を継続的に実施している様子が見て取れます。製造や物流など、リアルセットを活かした事業展開をしている可能性があります。

→ 設備の入れ替えや拡張、ソフトウェア投資を通じて、DXや効率化を進めている量中か？

→ 資金繰りの心配は一切なさそう。むしろ、過剰資金の投資先を検討するフェーズかも？

- PDFなどで決算書をアップロードするだけで、金額を確認して現在の経営状況について分析

STEP 02

業界の動向や会社情報を把握

この傾向は、2025年上半期における国内金融業界全体の動きとも
地銀・中堅証券会社では、日銀の金融政策変更（長期金利の誘導
バンクまた、2025年6月時点では、金融庁による「地域金融機関の統合・再編支援
られており、それに伴い統合圧力や人材再配置の必要性が高まっている状況で
ます。

- ・ デジタルチャネル強化による非対面型サービスの拡充：新規顧客層の獲得と圧縮の両立が可能。

- 貴社の業界全体の動向や会社情報を踏まえて調査

STEP 03

来期へのアドバイス

1. 資金運用の効率改善

- ・ 現預金が流動負債を大幅に上回っており、資金には十分な余
- ・ ただし、現預金が滞留していることで資本効率（ROA、ROE）
- ・ 収益性向上のために、余

2. 有形資産偏重のバランス是正

- ・ 機械装置、建物、車両など有形資産が全体のの中
- ・ 無形資産（ソフトウェアやのれん）は保有して
- ・ 今後は業務効率化、IT基盤整備、人材育成など、長期的な競争力を高めることが期待される。

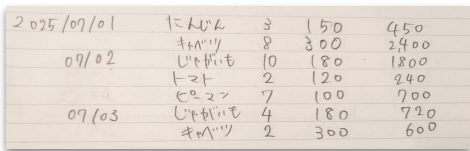


- 現在の経済状況来期や業界の動きから、来期どのような動きをするべきかをアドバイス

写真の売上管理表を AIで整理しデータで管理

STEP 01

送信された写真から
必要データを抽出



2025/07/01	りんご	3	150	450
	キャベツ	8	300	2400
07/02	じゃがいも	10	180	1800
	トマト	2	120	240
	ピーマン	7	100	700
07/03	じゃがいも	4	180	720
	キャベツ	2	300	600

ありがとうございます。では、データを読み取って処理を進めます。しばらくお待ち

Store Sales Data			
sale_date	vegetable_sales	fruit_sales	
26 2024-08-26	800	300	
27 2024-08-27	1100	0	
28 2024-08-28	600	0	
29 2024-08-29	600	300	
30 2024-08-30	600	500	
31 2024-08-31	0	0	

- ChatGPTが、送信した写真から必要なデータのみ抽出

STEP 02

ChatGPTから
スプレッドシートへ反映



ありがとうございます。では、データを読み取って処理を進めます。しばらくお待ち

Store Sales Data			
sale_date	vegetable_sales	fruit_sales	
26 2024-08-26	800	300	
27 2024-08-27	1100	0	
28 2024-08-28	600	0	
29 2024-08-29	600	300	
30 2024-08-30	600	500	
31 2024-08-31	0	0	



- ChatGPTとスプレッドシートを連携させ、データをシートに反映

STEP 03

スプレッドシートで
売上データを管理

	A	B	C	D	E
1	日付	店名	野菜の金額	果物の金額	合計金額
2	2024/08/01	新春日店	800	500	1300
3	2024/08/02	新春日店	1100	0	1100
4	2024/08/03	新春日店	220	0	220
5	2024/08/04	新春日店	600	0	600
6	2024/08/05	新春日店	600	500	1100
7	2024/08/06	新春日店	500	300	800
8	2024/08/07	新春日店	900	0	900
9	2024/08/08	新春日店	0	0	0
10	2024/08/09	新春日店	600	300	900
11	2024/08/10	新春日店	0	0	0
12	2024/08/11	新春日店	400	0	400
13	2024/08/12	新春日店	0	0	0

- スプレッドシートで一覧にして集計・整理
- コピーができるデータへ